
在シカゴ日本国総領事館Eメールマガジン

《第 124 号》 3/10/2015

◎目次

- 1. 安全上のお知らせ
- 2. 旅券所持証明の代理申請について
- 3. 平成 26 年度（2014 年度）領事出張サービスのお知らせ
- 4. 平成 27 年度（2015 年度）前期用教科書配布のお知らせ
- 5. 日本関連文化事業のお知らせ
- 6. 東日本大震災 4 周年関連行事
- 7. 休館日のお知らせ

=====

1. 安全上のお知らせ

=====

(1) 「安全の手引き」の改訂

在留邦人の皆様の安全対策として当館にて作成している「安全の手引き」を改訂しました。この手引きには、最近の治安情勢、安全対策のための注意事項、緊急事態発生時の対応要領等が記載されていますので、当地に来られてまだ間もない方はぜひご覧頂き、ご自身の身を守るための参考としてください。また、当地居住歴が長い方にも、今一度ご自身の防犯対策を見直すきっかけとして一読をお願いします。手引きは、当館領事窓口にて備え付けてあるほか、以下からダウンロードできます。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/tebiki2015.pdf>

(2) ソマリアのイスラム過激派組織によるテロの脅威に対する注意喚起

2月24日、外務省は、ソマリアのイスラム過激派組織によるテロの脅威に対する注意喚起（広域情報）を發出しております。詳しくは、以下の外務省ホームページをご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C052>

=====

2. 旅券所持証明の代理申請について

=====

旅券所持証明につきましては、申請者の同一世帯の方に限り（ただし、日本在住の配偶者および扶養家族は発給の対象とはなりません）、追加書類（委任状、戸籍謄本または全部事項証明、代理申請者名義のパスポート）の提出を条件に、代理申請が可能ですが、このたび、申請者の米国ビザに、ビザの筆頭申請者（PA: Primary Applicant）の氏名が記載されている場合は、戸籍謄本または全部事項証明の提出が免除されることになりました。

旅券所持証明の代理申請手続きの詳細につきましては、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_certificate_j.html

=====

3. 平成 26 年度（2014 年度）領事出張サービスのお知らせ

=====

領事出張サービスを下記のとおり実施する予定です。出張サービスでは、在外選挙人名簿登録申請のほか、旅券の申請・交付、在留届（変更届）、各種証明の申請、戸籍・国籍に関する届出を取り扱っておりますので、多くの方のご利用をお待ちしております。

3 月 13 日（金） ウィスコンシン州マディソン（旅券仮申請受付期限：2 月 27 日）

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_wi_150313.pdf

3 月 20 日（金） ミネソタ州ブルーミントン（旅券仮申請受付期限：3 月 6 日）

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_mn_150320.pdf

また、平成 27 年度（2015 年度）に実施する領事出張サービスの具体的な日時・場所につきましては、決定次第、当館ホームページおよび本メール・マガジンでお知らせしますが、最新の情報をお知りになりたい方は、当館ホームページを定期的にチェックしてください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html#con_ex

=====

4. 平成 27 年度（2015 年度）前期用教科書配布のお知らせ

=====

当館では、イリノイ、インディアナ、アイオワ、カンザス、ミネソタ、ミズーリ、ネブラスカ、ノースダコタ、サウスダコタ、ウィスコンシンの 10 州にお住まいの日本国籍をお持ちの小・中学生に日本の義務教育用教科書を無償で配布しています。

申込み期限：2015 年 4 月 30 日

なお、配布は 4 月中旬頃から順次開始する予定です。

配布条件等、詳しくは当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_kyokasho_zenki_2015.html

=====
5. 日本関連文化事業のお知らせ
=====

(1) 現代日本の陶磁器展 (イリノイ州シカゴ)

日時：～3月16日(月) 平日午前9時15分～午後5時

特別開館：3月14日(土) 正午～午後5時

場所：シカゴ総領事館広報文化センター (737 N. Michigan Ave. Suite 1000, Chicago IL 60611)

特色有る窯をもつ有田・唐津, 萩, 備前, 京都, 久谷, 瀬戸・美濃, 益子で窯の伝統を引き継ぎつつ, 優れた作品を制作している現代陶芸家の作品を紹介します。入場無料。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/japanesepottery.html>

(2) かけはしプロジェクト日本人学生訪問

日本政府の青少年交流事業である「かけはしプロジェクト」の一環として, 日本人学生らが中西部各都市を訪問し, コミュニティで日本文化紹介の発表を行います。一般公開の各発表の日程, 連絡先については下記サイトをご覧ください。

(ア)

3月8日～11日：立命館大学＝デポール大学訪問 (イリノイ州シカゴ), 静岡大学＝カンザス大学訪問 (カンザス州ローレンス)

3月10日(火)

午後5時半～8時半：デポール大学コミュニティイベント

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/Weblettr/2015/mar/img/ritsumeikan.pdf>

午後6時～9時：ローレンス・アート・センター日本祭

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/Weblettr/2015/mar/img/NebraskaJFest.pdf>

(イ)

3月23日～26日：いわき生徒会長サミット・次代の創造工房＝マディソンカントリースクール訪問 (ウィスコンシン州ワウナキー), 南魚沼市教育委員会 (市内中高生代表)＝アームストロング高校訪問 (ミネソタ州プリマス), 東京都立国際高校・三田高校＝セントラルアカデミー高校・バレー高校・バレーサウスウッズ高校訪問 (アイオワ州デモイン・ウェストデモイン)

3月24日(火) 午後5時半～8時半：マディソンカントリースクール

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/Weblettr/2015/mar/img/madisoncountry.pdf>

3月25日(水) 午後6時～8時半：アームストロング高校

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/Weblettr/2015/mar/img/robbinsdale.pdf>

(3) ネブラスカ大学リンカーン校日本祭

日時：3月12日（木）午後3時半～9時、13日（金）午後3時半～4時半

場所：ネブラスカ大学リンカーン校 Regency Suite, Auditorium, Colonial A

学生による音楽やダンスの発表、日本のポップカルチャーについての発表、映画『Godzilla vs. Destoroyah』上映の他、講演「Understanding the Global Appeal of Japanese Popular Culture」が行われます。詳細は下記ポスターをご覧ください。入場無料。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/Webletter/2015/mar/img/JFestNebraska.pdf>

（4） 第29回日本語弁論大会

日時：3月21日（土）午前10時～午後5時（発表は午後3時半頃まで）

場所：シカゴ総領事館広報文化センター（737 N. Michigan Ave. Suite 1000, Chicago IL 60611）

中西部全域から集まる日本語学習者が、小・中学生から大学・一般の4カテゴリーにわかれ、最優秀賞の日本往復航空券を目指して日頃の学習の成果を競い合います。どなたでもご覧いただけます。詳細は下記サイトをご覧ください。

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/JIC/spchcont.html>

（5） 全米日本語教育学会（AATJ）基調講演

日時：3月26日（木）午後7時～8時

場所：シカゴ総領事館広報文化センター（737 N. Michigan Ave. Suite 1000, Chicago IL 60611）

シカゴ市内で行われる全米日本語教育学会にあわせ、シカゴ総領事館で一般公開の基調講演「Open Education, Transforming the Education Mission of the University」（宮川繁 教授 MIT/東京大学）を行います。講演は英語ですが、質疑などは日本語でもかまいません。学会に登録せず、基調講演のみ参加を希望される場合は、3月20日までに小島

[（sawako.kojima@cg.mofa.go.jp）](mailto:sawako.kojima@cg.mofa.go.jp)までお名前・ご所属・メールアドレス・電話番号をご連絡ください。

学会にご興味のある方は下記サイトをご覧ください。

<http://www.aatj.org/event/2015-03-26-060000/aatj-spring-conference>

=====

6. 東日本大震災4周年関連行事

=====

（1）写真展「絆 KIZUNA 4: Through Our Eyes; Japan Earthquake Photo Exhibition」

（イリノイ州シカゴ）

シカゴ姉妹都市委員会、シカゴ日米協会、JCCC、JETRO、当館他の共催により、震災4周年記念写真展がシカゴ市内の会場を巡回して開催されます。震災1周年の2012年に始まった本写真展は、今回で4回目を迎えます。

（ア）写真展開会式

日時：3月11日（水）午後12時～1時

場所：シカゴ市庁舎一階ロビー（Richard J. Daley Center Lobby）

50 W. Washington St., Chicago IL

入場料：無料

（イ）写真展

（a）期間：3月9日（月）～13日（金）

場所：シカゴ市庁舎一階ロビー（Richard J. Daley Center Lobby）

50 W. Washington St., Chicago IL

入場料：無料

（b）期間：3月16日（月）～20日（金）

場所：James R. Thompson Center

100 W. Randolph Street, Chicago, IL

入場料：無料

絆4関連イベントの詳細は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://chicagosistercities.com/kizuna4/>

（2）講演会（イリノイ州シカゴ及びミネソタ州ミネアポリス）

日米協会（シカゴ、ミネソタ）、JETRO、当館他の共催により、震災後の日本の復興状況、日本経済の現状等についての講演会を開催します。

（ア）シカゴ

日時：3月11日（水）午後5時30分～受付、午後6時～プレゼンテーション

場所：シカゴ連邦準備銀行（Federal Reserve Bank of Chicago）

230 S. LaSalle St., Chicago, IL 60604

入場料：無料 ※但し、事前の参加登録が必要です。

講師：ジョン・ハリス・日本ベクトン・ディッキンソン社長

（ベクトン・ディッキンソン社：医療用・細菌検査用機器、機材、試薬等大手。東日本大震災で福島工場が被災したが、すぐに再開し現在も操業。）

曾根一郎 JETRO シカゴ事務所長

永松康宏 JETRO サンフランシスコ次長（元 JETRO 福島事務所長）

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jaschicago.org/events/?ee=137>

（イ）ミネアポリス

日時：3月12日（木）午後5時30分～受付、午後6時～プレゼンテーション

場所：McNamara Alumni Center, Thomas H. Swain Room, University of Minnesota

200 University Avenue, S.E., Minneapolis, MN, 55414

入場料：無料 ※但し、事前の参加登録が必要です。

講師：ジョン・ハリス・日本ベクトン・ディッキンソン社長
ジョー・ディクソン・PaR システム社プログラム・マネジャー
(PaR システム社：福島第一原発で利用のロボットアームを供給)
曾根一郎 JETRO シカゴ事務所長
永松康宏 JETRO サンフランシスコ次長 (元 JETRO 福島事務所長)

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://mn-japan.org/ja/2015/02/sustaining-tohoku-311-commemorative-event-with-jetro-on-march-12th>

=====
7. 休館日のお知らせ
=====

=====
次回の当館休館日は以下のとおりです。

4月3日(金) Good Friday

休館日には領事窓口、広報文化センター、電話での応対等、通常業務は行っておりません。海外への渡航などで日本のパスポート(旅券)の発給を申請される場合には、発給まで時間を要しますので、現在お持ちのパスポートの有効期間を予めご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html

なお、事件・事故に巻き込まれた方、その他緊急の用件のある方は、当館代表電話(312-280-0400)に電話し、音声に従って操作して頂きますと、緊急電話受付につながります。

総領事館の休館日は、1年間の総休館日数が日本国内の公官庁と同数になるよう、米国と日本の祝日を調整して決めています。年間を通じた休館日をお知りになりたい方は、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/about_main_j.html#about_closed

=====
◆在留状況・連絡先等の変更があった場合◆

在シカゴ日本総領事館では、テロや大規模災害などの緊急事態発生時等に日本人の皆様は直ちに情報の提供ができるよう、在留届を提出して頂いた方の在留状況・連絡先等の確認を行っています。転居やご帰国などにより在留届に記載された事項(住所、電話番号、メールアドレス、家族構成等)に変更があったものの、未だ当館へ変更届を提出していない方は、氏名(漢字およびローマ字)と生年月日を明記の上、変更事項を当館

までご連絡下さい。

変更の届出を行っていないと、在留状況等を確認することができず、緊急事態発生時等に当館から情報の発信が行えませんので、必ず変更の届出を行うようお願いします。

◆パスポートの有効期間をご確認下さい◆

パスポートの申請から交付までには時間を要しますので、日頃から現在お持ちのパスポートの有効期間をご確認の上、早めの手続きをお願いします。パスポートを含む当館の領事業務につきましては、当館ホームページをご覧ください。

http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/con_main_j.html

<受信中止・Eメールアドレスの変更>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/emailchange.html>

<バックナンバー>

<http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/backnumber.htm>

<在シカゴ日本国総領事館>

E-mail: ryoji1@cg.mofa.go.jp

URL: <http://www.chicago.us.emb-japan.go.jp/indexjp.html>

Tel: 312-280-0400

Fax: 312-280-9568
